

新型コロナウイルス感染症対策について ～経過報告～

・新型コロナウイルス感染症対策の主なものについての報告となります。

・前回報告(5月の常任委員会)以降の主なものについての報告となります。

1. 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催状況 ……[総務部]

○開催:毎週水曜日16時から定例開催とし、必要に応じて臨時で開催する。

○経過:【連絡会議:第1回(2/21)～第27回(4/6)】

【本部会議:第1回(4/8)～第52回(12/2)】

○主な協議事項:

- ・道内及び市内の発生状況の確認
- ・国及び道の対応策等の確認及び市の対応策の協議
- ・市民からの相談内容等の確認及び市の対応策の協議
- ・公共施設や学校等における感染拡大予防対策の協議
- ・議会対策本部への報告、情報共有

2. 市独自の支援事業等の取組について

○新型コロナウイルス感染症対策事業一覧(補正予算対応に係るもの) 別添:資料1

○新型コロナウイルス感染症に係る経済対策の状況について[経済部]別添:資料2

3. 市内の感染状況等について ……[保健福祉部]

○別添:資料3(新型コロナウイルス感染症対策中間報告)

- ・本市の感染状況(11月30日現在)
- ・市独自の緊急支援(保健福祉部)
- ・特別給付金
- ・医療機関・福祉関係事業所等への支援・対策
- ・保健所体制の確保・連携
- ・妊産婦・乳幼児への対応、集団検診の再開
- ・市有施設の主な対応(保健福祉部所管施設)
- ・情報提供・発信(保健福祉部)

4. 小・中学校の状況について(6月1日以降) ……[教育部]

○別添:資料4

5. 子ども・子育て支援関連施設・事業について ……[子ども未来部]

○別添:資料5

6. 市内高等教育機関に関する支援策の支援状況について

○別添:資料6 ……[企画振興部]

7. 生活相談の対応状況について ……[生活環境部]

○新型コロナウイルス生活相談窓口 : 3月19日～11月17日

[相談・問い合わせの受付件数] 811件

・市内の感染者について	： 136件	／	・市の対策について	： 30件	
・健康状態に関するこ	と	： 62件	／	・マスクについて	： 64件
・給付金等について	：	390件	／	・その他	： 150件

8. 市民への周知・啓発について

- ・市ホームページ内の「新型コロナウイルス関連情報」を継続公開中
- ・広報5月号から「新型コロナウイルス関連情報」を掲載中
- ・広報臨時号(生活情報誌「ちゃんと」11/13号に折り込み)発行
- ・地域FM放送e-niwaにて新型コロナウイルス情報を随時放送
(月～金曜日13時、17時)
- ・新型コロナウイルス感染症警戒ステージの移行や会館使用方法など対応・対策について随時町内会に周知
- ・UHB地デジ広報に「新型コロナウイルス関連情報」を掲載
(11/26からは「市内居住者感染状況」を確認日に更新中)

■新型コロナウイルス感染症対策事業一覧(補正予算に係るもの)

単位：千円

No.	事業名	担当課	補正時期	事業費(予算額)	事業概要
(1)地方創生臨時交付金対象事業					
1	飲食店販売支援事業	商工労 働課	4/24 第1回 臨時会	1,120	飲食店の事業継続および従業員の雇用維持を目的に、テイクアウトやデリバリーを行う外食産業を支援する。情報発信・販売促進事業
2	恵庭版クラウドファンディング事業			1,250	小規模事業者活力再生支援事業補助金
3	相談・申請支援事業			1,000	事業者に対する専門家等への相談・支援事業
4	金融対策事業			19,245	市内事業者の資金繰りのために、市・道・国の融資制度に対して利子補給や信用保証料の補給を行う。
5	事業者支援金事業 (9人以下)			9,000	地域経済の活性化、小規模事業者の事業継続を目的として、一定割合の売上減少がみられる小規模事業者に対し、支援金を給付することで、固定経費対策を実施する。3万円/件
-	飲食店販売支援事業		5/21 第2回 臨時会	2,500	飲食店の事業継続および従業員の雇用維持を目的に、テイクアウトやデリバリーを行う外食産業を支援する。情報発信・販売促進事業
6	商店街支援事業			1,500	地域経済の活性化、商店の事業継続を目的として、商店街活力再生事業の補助対象団体に対し、独自にコロナウイルス感染症対策を行った場合に、補助金を上乗せして交付し商店街の活性化を図る。
-	相談・申請支援事業			1,000	事業者に対する専門家等への相談・支援事業
7	事業者支援金事業 (9人以下)			213,000	地域経済の活性化、小規模事業者の事業継続を目的として、一定割合の売上減少がみられる小規模事業者に対し、支援金を給付することで、固定経費対策を実施する。20～30万円/件
8	その他事務費	6/11 第2回 定例中日		2,000	各種経済支援に伴う事務費
9	商品券事業			418,000	市内店舗で使用可能な商品券を配布し、消費喚起、経済回復を図る。
-	事業者支援金事業(追加分) (9人以下)			81,000	No.7の追加措置
10	事業者支援事業 (拡大分) (10～19人)			33,000	No.5の拡大。従業員の要件を10名以上19名以下の小規模事業者まで拡大。
11	新生活様式推進事業			2,000	テイクアウト代行事業
-	その他事務費			1,700	各種経済支援に伴う事務費

No.	事業名	担当課	補正 時期	事業費 (予算額)	事業概要
12	新型コロナウイルス感染予防対策物品等の購入	基地・防災課	5/21 第2回 臨時会	4,993	市関連施設における来庁者や妊婦等への感染拡大防止を目的に、消毒液や窓口衝立の設置、マスクの配布等を実施。
13	WEB会議システム導入	総務課	6/11 第2回 定例中日	1,180	感染拡大防止を目的として、電子会議を導入することにより、会議、協議会における接觸機会の低減を図る。また、職員の在宅勤務に活用することにより職員の接觸機会の低減を図る。
14	感染予防対策事業費			3,842	新型コロナウイルス感染症予防対策事業の実施(感染拡大に伴う物品等の購入)
15	庁舎窓口における感染拡大防止対策協力金交付事業	市民課	5/21 第2回 臨時会	1,810	市民課窓口の混雑時の密集による感染拡大防止を目的として、市民を対象に、郵便請求した場合の各種証明書の発行手数料を免除することにより、郵便請求の増加に伴う来庁者の減少を図る。
16	指定管理者維持管理費助成事業	管財・契約課	6/11 第2回 定例中日	118,911	指定管理事業者に対する維持管理費の支援
17	臨時広報発行	広報課	6/8 第2回 定例初日	844	広報えにわ臨時号の発行(5/22)
18	高等教育機関学生家賃助成事業	企画課	6/11 第2回 定例中日	73,860	市内高等教育機関に通学、且つ、賃貸に住んでいる学生に対する家賃支援
19	二次救急医療臨時助成事業	保健課	6/11 第2回 定例中日	5,691	二次救急医療機関への助成
20	医療機関感染対策支援金			9,900	病院、一般診療所、歯科医院、薬局への支援
21	小中学生・妊婦のインフルエンザ予防接種費用助成			19,924	市内小中学生、妊婦のインフルエンザ予防接種費用の助成
22	新生児臨時給付金給付事業		10/12 第3回 定例最終日	42,400	新型コロナウイルス感染症の影響を受けながら不安な妊娠期を過ごし出産した子どもを育てる父又は母への独自の支援として、国の特別定額給付金の基準日の翌日から令和3年4月1日までに生まれた新生児を対象に、臨時給付金を支給する。
23	対妊婦、乳幼児世帯必需物品配布事業	保健課 子ども家庭課	6/11 第2回 定例中日	679	対象世帯にマスク、乳幼児用おしり拭き、紙おむつ用ごみ袋を配布する。(補正額655千円) ※保健課妊婦マスク分は未補正(24千円)
24	ひとり親家庭生活支援臨時給付事業	子ども家庭課	4/24 第1回 臨時会 他	14,909	臨時休校の影響を受けた「ひとり親家庭」の生活安定を図ることを目的に、児童扶養手当受給者に対し給付金を支給する。 (第1臨時6,816、第2臨時8,093)
25	学童クラブ感染予防対策事業費		6/11 第2回 定例中日	14,991	学童クラブ、子どもクラブ、子どもひろばにおける新型コロナウイルス感染症予防対策事業の実施
26	学童クラブ開設拡大支援事業		7/28 第3回 臨時会	667	新型コロナウイルス感染症防止対策による小学校の臨時休校に伴い、学童クラブを午前から開設している民間学童クラブへの支援

No.	事業名	担当課	補正 時期	事業費 (予算額)	事業概要
27	自宅で実施可能な介護予防体操の普及啓発	介護福祉課	6/11 第2回 定例中日	1,290	ラジオやDVDを活用し、自宅で介護予防代走を行ってもらうことで、高齢者の体力低下防止と感染拡大防止を図る。
28	生活困窮者自立支援事業費	福祉課	6/11 第2回 定例中日	11,625	既存の住宅確保支援事業の要件拡大に伴う予算の増額
29	就学援助対象家庭生活支援臨時給付事業	教育総務課	5/21 第2回 臨時会	11,772	臨時休校に伴う家庭学習費用を捻出することが困難である就学援助活用世帯に対して経済支援を行うことで、臨時休校中及び学校再開後の家庭学習機会の創出を図る。
30	GIGAスクール		6/11 第2回 定例中日	515,117	小中学校における児童生徒の端末整備及び学校ネットワーク整備等GIGAスクール推進事業
31	学校感染予防対策事業費		6/11 第2回 定例中日	32,365	小中学校における新型コロナウイルス感染予防対策事業の実施
32	給食センター休業手当	学校給食センター	6/11 第2回 定例中日	5,874	臨時休校期間中の学校給食提供事業者への補償金、キャンセルできなった食材費、調理員等休業手当に要する経費
33	給食食材費負担金事業		10/12 第3回 定例最終日	508	学校の臨時休業により発生した学校給食の食材費用のキャンセル代について、保護者の負担軽減を図るため助成する。
No.1～33合計				1,680,467	

No.	事業名	担当課	補正 時期	事業費 (予算額)	事業概要
-----	-----	-----	----------	--------------	------

(2)地方創生臨時交付金対象外事業

34	市中小企業振興融資預託金	商工労働課	4/24 第1回 臨時会	50,000	金融対策事業預託金
35	子育て世帯臨時特別給付金	子ども家庭課	5/21 第2回 臨時会	97,690	子育て世帯への臨時特別給付金 (国による事業)
36	特別定額給付金	福祉課	5/21 第2回 臨時会	7,046,402	全世帯10万円給付 (国による事業)
37	教育・保育施設等感染予防対策事業費	子育て支援課	6/11 第2回 定例中日	7,942	保育園、認定こども園、幼稚園における新型コロナウイルス感染予防対策事業の実施
38	ひとり親世帯臨時特別給付事業	子ども家庭課	7/28 第3回 臨時会	81,745	ひとり親世帯への臨時特別給付金 (国による事業)
39	新型コロナ対策学生応援事業	企画課	10/12 第3回 定例最終日	36,160	ふるさと納税で受けた分を高等教育機関に補正額を上限に補助金を交付
No.34～39合計				7,319,939	

※網掛け(No.35.36.38)は専ら国による事業

総計(No.1～39合計)	9,000,406	
---------------	-----------	--

新型コロナウイルス感染症に係る経済対策の状況について【経済部】

第1弾 経済対策支援事業（新型コロナウイルス感染症対策）

事業概要		予算(千円) (下段執行額)	中間実績(11/12)	
情報発信事業				
①	販売促進の取組と感染症防止対策を周知(市HP、広報)	1,020	4/24 新聞等チラシ折込	
②	・市や商工会議所のHPを周知(FB広告) ・テイクアウト&テリバリーの店舗の情報発信(折込チラシ、ちゃんと)	(1,151)	5/1 情報誌全面掲載	終了
恵庭版クラウドファンディング				
③	1か2の寄付を募る。 1.参加店すべてへの寄付(食事券なし) 2.参加店を指定しての寄付(食事券あり・10%プレミアム付き)	1,250 (1,673)	8,743千円、104店	終了
大規模企業への販売促進				
④	市役所や大きい企業へ周知し取りまとめを依頼し、職員・社員に向けての夕食用商品(持ち帰り)販売。	100 (100)	全15店、1,994食、1,385,439円 6事業所	終了
相談・申請支援事業				
⑤	・行政書士、社会保険労務士、中小企業診断士などによる総合相談会 ・専門家による申請業務の支援(補助金申請や融資申請など)	1,000 (37)	第1回 5/1開催 9件、 中小診断士、行政書士、社労士、市職員	終了
金融対策				
⑥	利子補給(日本政策金融公庫) 小規模事業者経営改善資金(通称:マル経融資・コロナ対策) 特別利率-△0.9%後の全額利子補給(3年間:特別利率と同期間)0.31%分 及び通常マル経融資1.21%(5,000以内部分)	1,305 (520)	16件	
⑦	信用保証料補給(北海道) 新型コロナウイルス感染症緊急貸付・・・1年貸付(北海道) 小規模企業が全額補助されない保証料を全額補助(2/3)	600 (0)	0件	
⑧	利子補給・信用保証料補給(北海道) 経営環境変化対応貸付・認定企業(現行利率 1.0%、1.2%) 融資のうち5,000千円以内の部分に対する全額利子補給(3年間:特別利率と同期間)及び保証料全額補助	5,460 (1,964)	利子10件、保証10件	
⑨	利子補給・信用保証料補給(恵庭市:新規融資) 【経営安定資金融資】(現行利率 1.6%、1.8%、2.0%) 全額利子補給(3年間:特別利率と同期間)、保証料免除	6,660 (0)	0件	
⑩	利子補給(恵庭市:既存融資) 既存融資の返済額の内、令和2年5月から10月までの利息を補給する。	720 (212)	11件	
⑪	新制度・信用保証料補給 【経営安定資金融資-新型コロナウイルス緊急小口対応資金】 (新利率 1.0%、1.2%、1.6%1.8%) 上限5,000千円、想定件数30、融資枠150,000千円。 利子及び保証料も補給。	54,500 (37,646)	利子3件、保証3件 新規融資 3件、6,000千円	
個人事業主支援				
⑫	小規模事業者営業緊急支援金 従業員4名以下の小規模事業主で新型コロナウイルスの影響により前年同期の売上が△10%となったものに対し、経常的にかかる経費を補填することを目的として給付金として支給する。	9,000 (9,000)	受理889件 重複853件	

第2弾 経済対策支援事業（新型コロナウイルス感染症対策）

事業概要		予算(千円) (下段執行額)	中間実績（11/12）
情報発信事業			
①	テイクアウト・デリバリー ・印刷（クーポン付き印刷物） ・新聞折込 28,000部 など	30,000部 2,500 (0)	48店参加 9/25情報誌折り込み 9/25,10/2情報誌掲載、youtube広告
商店街支援			
②	・商店街活力再生事業 上乗せ補助 ～コロナウイルス感染症対策で独自の取組を行う場合に、活力再生補助金を上乗せ交付する（既に恵み野商店街から相談有）	1,500 (1,750)	恵み野商店街、商工会議所、飲食店組合、 理容、美容、恵庭駅通、恵庭地区ゴルフ 7団体申請済み
相談・申請支援事業			
③	・行政書士、社会保険労務士、中小企業診断士などによる総合相談会 (月1回程度継続的に開催) ・オンライン相談システム構築（通信機器をよろす支援拠点などに設置し、恵庭で相談できるなど。） ・支援制度紹介の動画作成	1,000 (310)	第2回6月10日 3者4件 第3回7月14日 1者1件 第4回8月24日 2者4件 第5回9月27日 1者1件 第6回10月29日 0件 第7回11月27日 予定
事業者支援			
④	小規模事業者営業支援金（第2弾） 従業員9名以下の小規模事業者で新型コロナウイルスの影響により前年同期の 売上が△20%となったものに対し、固定的にかかる経費を補填することを目的 とし支援金として給付する。 前年の事業収入の額に応じ段階的に支給。 ・200万円以上、・100万円以上200万円未満、・100万円未満	213,000 (213,000)	受理927件 926件 重複853件

第3弾 経済対策支援事業（新型コロナウイルス感染症対策）

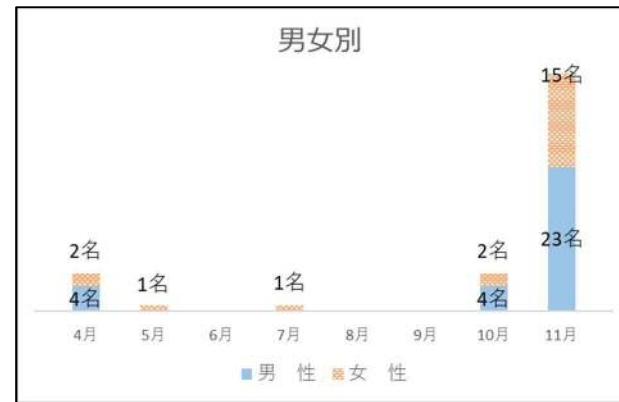
事業概要		予算(千円) (下段執行額)	中間実績（11/12）
商品券事業			
①	特別定額給付金の対象世帯に1人当たり5,000円（1,000円×1枚）の 恵庭市オリジナル商品券を配布（基準日8月1日） ・大規模店舗1,000円、小規模店舗1,200円で利用額面通り ・対象拡大 → 出生及び転入に限り基準日を9/30に延長 想定700名 事務費	418,000 (183,779)	・引換券送付：8月末～9/18 ・引換券期間：9/1～1/15 ・利用期間：10/1～2/28 ・店舗登録：427件
事業者支援			
②	小規模事業者事業継続支援金（第3弾） 【拡大】従業員の要件を10名以上19名以下の小規模事業者まで拡大。前回 同様、新型コロナウイルスの影響により前年同期の売上が△20%となったもの に対し、固定的にかかる経費を補填することを目的とし支援金として給付す る。 比較的人数の多い、クリニックなど医療現場などへの支援拡大を主に想定。 【追加】申請多数により250件追加 小規模事業者営業緊急支援金 【追加】申請多数により200件追加	114,000 (69,232)	【拡大分】18件 ○小規模事業者営業緊急支援金（3万） 30千円 889件 26,670千円 ○小規模事業者事業継続支援金（20～30万） 200千円 65件 13,000千円 250千円 106件 26,500千円 300千円 737件 221,100千円 300千円(10～19人) 18件 5,400千円 926件 266,000千円
新生活様式推進事業			
③	テイクアウト代行推進 ・サービス店紹介（印刷製本費・折込手数料） ・サービス周知広告 ・配達費等支援	2,000 (0)	実施中 26店登録 9月5日より利用者配送料無料（限定）

新型コロナウイルス感染症対策中間報告《保健福祉部》

令和2年5月16日～11月30日

1 本市の感染状況（11月30日現在）

	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	計
感染者数	0名	6名	1名	0名	1名	0名	0名	6名	38名	52名



2 市独自の緊急支援《保健福祉部》

①	二次救急医療臨時支援金	【実施済】	▶ 対象医療機関：二次救急病院（3病院） ▶ 支援金：救急搬送された市民1人に対し7000円	保健課
②	二次救急医療機関の感染防止	【実施済】	▶ N95マスク、ハンドソープの配布	保健課
③	医療機関等感染症対策支援金	【実施済】	▶ 対象医療機関：二次救急病院、診療所、クリニック等 ▶ 支援金：5万円～30万円	保健課
④	新生児臨時給付金	【実施中】	▶ 対象者：R2.4.28～R3.4.1に生まれた新生児 ▶ 給付金：新生児1人につき10万円	保健課
⑤	インフルエンザ予防接種助成拡大	【実施中】	▶ 妊婦、小中学生を拡大	保健課

3 特別給付金

事業概要	給付対象者 1 人につき 10 万円
支給対象者	基準日（令和 2 年 4 月 27 日）に恵庭市に住民登録のある者
申請期間	▶オンライン申請 5 月 1 日～5 月 29 日 ▶生活困窮者を対象に申請書ダウンロードによる申請 5 月 9 日～5 月 27 日 ▶郵送申請 6 月 1 日～8 月 31 日 ▶給付金支給を完了 9 月 15 日
給付実績	給付人数 69,837 人 紹介率 99.8%

4 医療機関・福祉関係事業所等への支援・対策 《保健福祉部》

（1）医療機関・福祉関係事業所等へ感染対策防護用品の配布

▶マスク	✓市備蓄品よりマスクを医療機関、福祉関係事業所に配布 ✓柏小学校より寄贈を受けたマスクを介護事業所に配布 ✓国から配布のあったマスクを介護事業所に配布 ✓ " 障がい福祉サービス事業所に配布	6/4 10/15 11/9 11/10
▶フェイスシールド	✓民間団体より寄贈を受けたフェイスシールドを医療機関、福祉関係事業所に配布 ✓恵庭中学校より寄贈を受けたフェイスシールドを障がい福祉サービス事業所に配布 ✓ " 介護事業所に配布	6/5 6/5 7/7

（2）介護事業所に係る研修会・講習会の実施

▶施設・住居系事業所向け	✓コロナ感染症予防講習会を実施（講師：恵み野病院看護師） 【会場・Web 参加 46 名】	7/28
▶サロン・老人クラブ等代表者向け	✓コロナ感染症予防講習会を実施（たよれーるひがし主催）【参加 19 名】 ✓コロナ感染症予防講習会を実施（講師：恵み野訪問看護ステーション「はあと」） 【参加 15 名】	7/30 9/16
	✓ " 【参加 15 名】 ✓ " 【参加 28 名】	9/18 9/25
▶通所系事業所向け	✓コロナ感染症予防講習会を実施（講師：恵み野病院看護師） 【会場・Web 参加 39 名】	8/6
▶相談系事業所向け	✓コロナ感染症予防講習会を実施（講師：恵み野病院看護師） 【会場・Web 参加 53 名】	8/25
▶在宅医療・介護連携後援会	✓クラスター対応経験の講演（講師：千歳向陽台ファミリークリニック院長） 【会場・Web 参加 114 名】	10/14

(3) ガイドライン・マニュアル等の作成・配布

▶ 感染予防ガイドライン	✓「これからのサロン活動のための虎の巻」を作成しサロン代表者に配布	7/7
	✓「これからのサロン活動のための虎の巻別冊～実践編～」を作成しサロン代表者へ社協を通して配布	9/1
▶ 感染対策マニュアル	✓恵庭市在宅医療・介護連携推進センター及びちとせの介護医療連携の会が作成した新型コロナウイルス感染対策マニュアルを介護事業所へ配布(500部)	8/1
✓	〃	障がい福祉サービス事業所へ配布(32部)
		8/20

(4) 調査・その他

▶ 介護事業所調査	✓在宅医療・介護連携推進センター、地域包括支援センターによるコロナ対策調査	5/18～5/22
▶ 障がい福祉サービス事業所調査	✓障がい福祉サービス事業所影響調査	5/25
▶ 社会福祉施設への聞き取り調査	✓社会福祉施設(1ヶ所)に対する感染症対策に関する聞き取り調査	11/17
▶ 要介護認定の特別措置	✓7月末で介護認定の更新を迎える申請者のうち、区分変更を伴わない場合に認定調査を行わず自動更新の扱いとした。	

5 保健所体制の確保・連携

▶ 保健師の派遣	✓4月21日～5月22日まで保健師1名を千歳保健所へ派遣
	✓11月6日～(継続中)保健師1名を千歳保健所へ派遣
▶ 保健所との情報共有・調整	✓適時

6 妊産婦・乳幼児への対応、集団検診の再開

▶ 乳幼児健診	✓6月から再開
▶ すぐすぐ相談の再開	✓7月から再開
▶ 集団検診・送迎バス検診	✓7月から再開
▶ マタニティクラス	✓8月から再開
▶ 母子手帳交付時のマスク配布	✓6月からマスク2枚配布

7 市有施設の主な対応

(1) スポーツ施設

▶ 再開	✓屋内体育施設(人数制限、市外団体のみ、飲食禁止) ✓パークゴルフ場	6/1～ 6/1～
▶ 制限緩和	✓市外団体の利用再開(スポーツ庁「感染拡大予防ガイドライン」に基づき感染対策を実施) ✓シャワー室、更衣室の利用再開 ✓トレーニング室の再開(人数、利用時間制限)	6/19～ 6/26～ 7/10～
▶ 市内水泳プール開設の中止	✓感染防止のため開設中止	本年度中止

(2) 憩の家

▶再開（感染対策条件付き）	✓人数制限、活動制限（カラオケ、合唱、詩吟、オカリナ、ハーモニカ、尺八、麻雀、囲碁、将棋の自粛）	6/1～
▶活動制限の変更	✓飲食の許可、麻雀・囲碁・将棋の許可	6/19～
	✓詩吟、オカリナ、ハーモニカ、尺八の許可	7/10～
	✓カラオケの許可（ビニール幕、空気清浄機、チェックリスト等を条件）	7/20～
	✓最大利用時間を2時間から4時間へ緩和	9/24～
▶感染対策	✓警戒ステージ1から2へ移行に伴う啓発ポスター掲示と利用者指導	10/29～
	✓警戒ステージ2から3へ移行に伴う啓発ポスター掲示と利用者指導	11/9～
	✓利用者指導の徹底	11/17～

8 情報提供・発信《保健福祉部》

- ▶市ホームページ
- ✓市内感染者情報の提供
 - ✓新型コロナウイルス感染症を予防するためには
 - ✓新型コロナウイルス感染症に関連した心の相談について
 - ✓新型コロナウイルス感染症を踏まえた特定健康診査及び健康診査による対応
 - ✓新型コロナウイルス感染症に関する相談・受診の目安
 - ✓コロナ渦でも医療機関で必要な受診をしましょう
 - ✓「いきいき百歳体操」、「かみかみ百歳体操」、「しゃきしゃき百歳体操」のラジオ・動画配信
 - ✓感染予防ガイドライン「これからのサロン活動にための虎の巻」を作成しました
 - ✓国や道の情報
 - ✓新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料減免受付 ほか
- ▶UHB 地デジ広報（11月24日現在放映中の情報提供）
- ✓警戒ステージの新たな運用を受けてのお願い
 - ✓感染リスクが高まる場面とは
 - ✓新生児臨時給付金のご案内
- ▶広報えにわ（号外）、生活情報「ちゃんと」による情報発信

小中学校の状況について（6月1日以降）

○学校再開について

6月1日（月）から全小中学校を再開。

「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」に基づき、健康状態の把握、マスクの着用、手洗い、消毒、換気など、児童生徒や教職員の感染リスクを可能な限り低減するための取組を行いながら、教育活動を進めている。

○夏季休業期間・秋季休業期間の短縮について

臨時休業により不足した授業時数を補うため、全小中学校で夏季休業期間のうち平日の10日間、秋季休業期間のうち平日の1日または2日を授業日とした。

○学校行事の実施状況について

① **運動会や体育祭**…接触や密集などに配慮し、実施内容を工夫して感染防止対策を講じながら、小学校運動会は全校一斉での実施は行わず学年を分散し、体育参観日を含め9月～10月に各学校で実施。中学校体育祭も9月～10月に各学校で実施。

② **文化祭・学芸発表会**…実施内容を工夫して感染防止対策を講じながら、小学校学芸発表会は保護者の参観による公開は行わず、児童の成長を表現する場を設けるなど工夫しながら、10月より各学校で実施。中学校文化祭は、9月より各学校で実施。

※一部中止・延期した学校あり。

③ **修学旅行や宿泊学習**…行き先は道内とし、健康観察の徹底やバスの増便など、旅行業者や宿泊先とも連携して感染防止対策を講じながら、8月下旬より各学校で実施。

※宿泊学習は一部中止した学校あり。

○学校給食について

7月27日（月）～8月7日（金）の期間を登校日としたことに伴い、学校給食も提供することとした。この期間は、例年夏季休業期間であり、気温の上がる時期であることから、食中毒を防ぐ目的で主食と温度管理ができる温食缶で提供できる献立とし、その他デザート等による給食の提供とした。

また、牛乳についても常温で対応できる緑茶の提供とした。

○感染症防止対策について

- ① 衛生用品（マスク、消毒液、泡ハンドソープ等）の購入
- ② サーキュレータ機能付扇風機（計554台）、非接触型体温計（計230個）の購入
- ③ 学校給食停止に伴う補償金（食材加工賃、調理員休業補償）
- ④ 就学援助対象家庭生活支援臨時給付金（10,000円／人）
就学援助認定（準要保護・特別奨励）令和2年度受給者 ※生活保護世帯を除く
(令和2年11月20日現在1,018人に給付)
- ⑤ 学習指導員やスクール・サポート・スタッフの配置
- ⑥ 1人1台端末など、学びを保障する環境の整備（GIGAスクール構想の加速）
- ⑦ 小中学生・妊婦の季節性インフルエンザ予防接種費用助成

子ども・子育て支援関連施設・事業について

1. 国・北海道・恵庭市の動き

	令和2年2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
国		3/2～春休みまで全国小中高校等について臨時休業の要請 2/25_新型コロナウイルス感染症対策基本方針	4/7_緊急事態宣言（7都府県） 4/16_全国に緊急事態宣言（北海道は特定警戒都道府県）	5/4_緊急事態宣言を31日まで延長	5/25_緊急事態解除宣言					
北海道		2/27～3/4_道内小中学校臨時休業要請 2/28_【新型コロナウイルス緊急事態宣言】を発表 緊急事態宣言終了（3/19）で新たなステージへの移行	3/28_北海道新型コロナウイルス感染症対処方針 4/12_北海道・札幌市緊急共同宣言		5/25_感染拡大防止に向けた北海道の取組発表					
恵庭市		2/12_新型コロナウイルス予防対策連絡会議設置 3/5_屋内公共施設の休館（～3/31） 3/18_保育園、学童クラブ、障がい児通所事業所等にマスク・消毒薬等の配布	4/8_恵庭市新型コロナウイルス感染症対策本部設置。 4/1開館 4/17_屋内施設休館 5/7_屋外施設閉鎖（～5/31）		6/1_公共施設の新スタイルによる開館			医療的ケア児家庭へ消毒用アルコールの配布（6～9月・11月） 子どもの学習・生活支援事業事業者へマスク・消毒用アルコールの配布（9月・11月）		

2. 子ども・子育て支援関係施設の主な対応

①小中学校	臨時休業_2/27午後～3/4 3/24まで延長 春休み（3/25～4/5）	4/6_登校開始 4/17午後_臨時休業（～5/31）	6/1_通常登校開始							→
②幼稚園	臨時休園 *一時預かり事業は実施	4/7_登園開始 小中学校の臨時休業に準じて休園（～5/31）	6/1_登園開始							→
③認定こども園	開設 *幼稚園部分は休園（一時預かり事業は実施）	2/27付厚生労働省事務連絡により、保育所、学童クラブ等については、感染予防に留意し、原則開所。 感染拡大防止の観点から、家庭内保育が可能な家庭に対し、登園の自粛を要請し、利用者負担の返還を行う（5/31まで）	6/1_通常開設（登園自粛解除）							→
④保育園	開設		6/1_通常開設（登園自粛解除）							→
⑤学童クラブ	2/27～3/4_休止 3/5～3/24_一日開設（8時～18時30分） 春休み期間一日開設（3/25～4/5）	4/6～17_通常午後開設 4/18_土曜開設～4/20_一日開設（～5/31）	6/1_通常午後開設（登園自粛解除）							→
⑥子育て支援センター	2/27_休館（～3/31）	4/1_開設 4/17_休館（～5/31） *柏陽と恵み野は、相談事業に対応	6/1_開設 *午前1回午後2回の入れ替え制 1回8組	7月から行事・イベント再開						1回10組に緩和
⑦子どもひろば	2/27_休館（～3/31）	4/1_開設 4/17_休館（～5/31）	6/8_開設 *来館児童数を見ながら、密集を避けるよう配慮							→
⑧ファミリーサポートセンター	通常開設（3/24より病児・病後児預かりは休止）									病児・病後児の預かりを一部再開（受診必須・発熱時は預からない）
⑨子ども発達支援センター	通常開設	4/27_通所サービスは休止（～5/10） ※個別相談は実施 5/11_通所サービスを段階的に開始	6/15_通常支援体制 感染状況に応じて規模縮小など対応し実施							→
⑩障がい児通所支援事業所	通常開設									→

3. 給付事業

事業概要	給付額	支給状況	実績（令和2年10月末）
①ひとり親家庭生活支援臨時給付事業（市単独事業） ・児童扶養手当受給世帯（3月・4月分受給者） ・児童扶養手当受給世帯（5月・6月分受給者）	1世帯に1万円 1世帯に児童1人1万円 2人目以降5千円加算	③.4月分受給者に5/11・5/18支給 ⑤.6月分受給者に7/10支給	支給件数：5月634件 7月583件
②子育て世代への臨時特別給付金（国） ・児童手当受給世帯（3月・4月分受給者） *令和2年11月末まで受付	児童1人1万円	⑥/11支給（公務員以外） ⑦公務員分を7/17・31 以降申請後順次支給	支給件数：（公務員以外）3,831件 (公務員) 1,539件
③ひとり親世帯臨時特別給付金（国） ・児童扶養手当受給世帯（6月分受給者）及び公的年金受給で児童扶養手当全部停止者 ・上記のうち、収入が減少した方への追加給付 *令和3年2月末まで受付	1世帯5万円 第2子以降3万円加算 1世帯5万円 加算	⑧/17に基本分を支給開始 ⑨/15に追加分を支給開始	支給件数：8月630件 9月129件
④就学援助対象家庭生活支援臨時給付事業【教育部】 ・就学援助家庭	児童1人あたり1万円	⑩7月支給	*教育総務課

(新型コロナウイルス感染症対策)
市内高等教育機関に関する支援策の支援状況について

1. 恵庭市高等教育機関就学生支援制度助成金（家賃助成）の進捗状況について

（1）概要

新型コロナウイルス感染症対策として、恵庭市内に立地する高等教育機関に在籍し、かつ、アパート、寮等により市内で単身生活等をする学生に対して、当該高等教育機関を通じて助成金を交付することにより、経済的支援を行うことを目的とした事業

（2）進捗状況

※令和2年11月20日時点

(単位：人、千円)

	予算		申込状況		進捗率 (%)	
	申込者数	金額	申込者数	金額	申込者数	金額
北海道文教大学	606	36,360	452	25,704	74.6%	70.7%
滋慶学園グループ	516	30,960	454	26,044	88.0%	84.1%
日本医療大学	109	6,540	82	4,491	75.2%	68.7%
合計	1,231	73,860	988	56,239	80.3%	76.1%

2. 恵庭市内高等教育機関学生応援補助金の進捗状況について

（1）概要

令和2年6月1日から9月15日まで、ふるさと納税制度を活用して「新型コロナ学生応援事業」として募った寄附金を財源とし、市内高等教育機関に対し新型コロナウイルス感染症拡大の防止や感染拡大の影響を受けた学生への支援等、高等教育機関が実情に合わせて学生のために実施する新型コロナウイルス感染症対策の費用を補助することにより、学生支援を通じた地方創生を図ることを目的とした事業

（2）対象事業

令和2年4月1日から令和3年3月31日までに実施する事業で、新型コロナウイルス感染症の防止対策事業や新型コロナウイルス感染症の影響を受けた学生への支援事業など学生応援に資する事業

（3）進捗状況

- ・9月定例会において、事業費36,160千円として補正予算を措置。その後、各高等教育機関への事業説明を実施
- ・補助事業の交付要綱を定め、11月末までに補助申請開始予定

○恵庭市 PCR 検査センター設置等について

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、千歳保健所管内での PCR 検査が増加していることから、感染の疑いがある方が早期に PCR 検査を実施できるよう北海道から委託を受けて、恵庭市医師会の協力のもと恵庭市が PCR 検査センターを設置・運営し、地域医療体制の確保と感染拡大防止を図る。

2 名称

恵庭市 PCR 検査センター（地域外来・検査センター）

3 設置場所

非公開

- ・医師の診断により PCR 検査が必要とされた方が安全に検査を行うため
- ・検査対象者のプライバシーに配慮するため

4 開設日

12月中旬

5 検査時間

週3回（月、火、木）14:00～16:00 ※祝日除く

6 検査対象者

- ・市内医療機関（かかりつけ医等）が PCR 検査を必要と判断した患者
- ・保健所から検査依頼があった者

7 検査件数

1日当たり20件程度

8 検査方法

唾液採取（ドライブスルー方式）

9 その他

道からの依頼により、市内でクラスターが発生し、緊急かつ臨時に PCR 検査を実施する必要がある場合、又は多くの市民が濃厚接種者に特定され、緊急かつ臨時に PCR 検査を実施する必要がある場合については、別途、恵庭市医師会へ委託する。

■検査の流れ

検査対象者	①医療機関経由 市内医療機関（かかりつけ医等）がPCR検査を必要と判断した場合 ②保健所経由 陽性患者の濃厚接触者に特定されPCR検査を必要と判断した場合
検査方法	唾液採取（ドライブスルー方式） ・自家用車からは降車させない。 ・検体採取時以外に自家用車の窓を開けさせない。（指示カードによる行う）

